

2026 年度

事業報告（案）

（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日まで）

公益社団法人競走馬育成協会

2025 年度 事業報告（案）

公益社団法人競走馬育成協会

概況

近年、世界規模での異常気象とそれに起因する自然災害の多発、各地で永続的に続く紛争などが、我が国における為替リスク、不況や物価高騰の形で市民生活に影響を及ぼしている。このような状況下にあっても日本の競馬は着実に開催を実施し、順調に売り上げを伸ばしているところ。

競走馬育成協会は、コロナ禍を脱して以降、社会や経済の状況に配慮しつつ、コロナ前とほぼ同様もしくはそれ以上の体制で育成調教技術の向上を目指し、競馬と関連する地域社会の発展に寄与すべく諸施策にあたったので、以下に報告する。

1. 軽種馬の育成調教技術の向上に関する普及、啓発及び指導

1) 育成技術講習会の開催（公益事業）

JRA および公益財団法人軽種馬育成調教センター（BTC）との連携・共催による講習会を、会員のみならず一般からの参加も得て全 5 地区で開催した。

また、JRA 日高育成牧場主催の「強い馬づくりのための生産育成技術講座 2025」を北海道地区会員に、JRA が主催する馬のハンドリング講習会を関西地区会員に案内した。

2) 競走馬育成調教技術表彰事業（収益事業等）

競走馬の育成調教の技術向上、育成調教者の経営基盤強化および意欲増進を図るため、成績優秀な競走馬の育成者を表彰した。ダービー開催までの 1 月 1 日～6 月 1 日を上半期、6 月 2 日～12 月 31 日を下半期として 2 回に分け、各支部あてに表彰状の送付と褒賞金の振込を行った。

対象 570 競走のうち、50 会員の育成馬が優勝した 376 競走について表彰を実施した。該当率は 66.0%、とくに 2 歳新馬競走で 84.2%、3 歳新馬競走では 80.0%と引き続き高い水準にあり、会員が業務に精励した成果が表れた。育成協会会長表彰の対象である 2 歳ステークス競走 4 競走（札幌・函館・新潟・デイリー杯）では、2 競走で会員の育成馬が優勝した。なお、2026 年度からは全ての 2 歳重賞に対する表彰を総会にて執り行うこととした

	表彰対象 競走数	前年比	会員優勝馬 表彰該当数	前年比	該当率	前年比
3 歳新馬競走	45	±0	36	－4	80.0%	－8.9P
2 歳新馬競走	259	＋2	218	＋19	84.2%	＋6.8P
2 歳重賞 ・ リステッド競走	20	±0	13	－3	65.0%	－15.0P
3 歳以上重賞 ・ リステッド競走	177	±0	78	＋8	44.1%	＋4.6P
障害重賞競走	10	±0	1	±0	10.0%	±0P
上記以外の 平地オープン競走 (2・3 歳限定を除く)	59	＋3	30	＋5	50.8%	＋6.2P
計	570	＋5	376	＋25	66.0%	＋3.9P

2. 軽種馬の育成調教に関する調査及び研究（公益事業）

競走馬の育成調教技術の向上と牧場環境の改善に資するため、育成牧場における調教、施設、経営、人材の実態を調査した。なお、過去の調査結果は協会ホームページに掲載し、公表している。

3. 軽種馬の育成調教に係わる人材の確保・養成に関する支援（公益事業）

1) 生産育成調教牧場への就業者参入促進事業（BOKUJOB）

競走馬の生産育成分野で働く人材の確保を目的とし、当協会をはじめとした 5 団体で構成する牧場就業促進事務局（BOKUJOB 事務局）が事業を行った。

2025 年は、過去の実施状況を勘案して、開催時期を変更して「BOKUJOB メインフェア」を実施し、「ウェブサイト運営」、「BOKUJOB 関西フェア」、「サポートデスク」、「牧場で働こう見学会」、「牧場で働こう体験会」および「研修コース合同見学会」などを計画のとおり実施した。

① 牧場就業促進ウェブサイトの運営と保守管理

BOKUJOB ウェブサイト（BOKUJOB.com）において、メインフェアをはじめとする牧場就業相談活動の開催情報や、牧場就業を促進する参加型イベントの募集情報等、計 43 件の情報発信を行った。

なお、ウェブサイト解析システムの変更により過年度との比較はできないが、当該年度の新規訪問者数は 334,571 名、延べ訪問者数は 431,183 名であった。

② メインフェア

懸案であった会場内の混雑を解消し、「静かでゆとりある相談環境」の確保を目的に、6月の競馬開催日から9月のパークウインズ（場外発売）日に時期を変更して実施した。生産・育成牧場の採用担当者や研修機関の関係者と直接相談ができる数少ない機会であることから、これまでと同様に多数の相談者が熱心に就業相談や進路相談を行う姿が多数見受けられ、参加者の意欲の高さが窺われた。

- ・実施日 2025年9月20日（土）、21日（日）
- ・実施場所 JRA 東京競馬場フジビュースタンド1階イーストホール
- ・参加牧場数 25 牧場
- ・参加団体数 6 団体（研修機関等）

年	相談者数					保護者 学校関係者	見学者	来場者 合計
	小学生	高校生	大学生等	社会人	計			
	中学生	高専生	専門学校生	その他など				
2025 年	6	44	35	70	155	65	15	235
2024 年	19	54	85	96	254	128	104	486
2023 年	12	64	58	98	232	121	100	453
2019 年	15	50	49	63	177	86	6	269
2018 年	21	38	48	35	142	30	82	254
2017 年	—	34	69		103	44	48	195
2016 年	—	50	73		123	61	70	254
2015 年秋	—	36	50		86	34	200	320

③ 関西フェア

再開した昨年と同様、秋季に実施したが、関西地区における生産・育成牧場や研修機関の関係者との直接相談が可能な貴重な機会を活用しようとする相談者の高い意欲が感じられ、相談者数、相談件数とも昨年を上回る結果となった。

- ・実施日 2025年11月8日（土）、9日（日）
- ・実施場所 JRA 京都競馬場ステーションサイド3階
- ・参加牧場数 18 牧場
- ・参加団体数 4 団体（研修機関等）

年	相談者数					保護者 学校関係者	見学者	来場者 合計
	小学生 中学生	高校生 高専生	大学生等 専門学校生	社会人 その他など	計			
2025 年	9	36	28	47	120	55	－	175

2024 年	8	25	22	52	107	43	—	150
2019 年	25	34	28	77	164	74	6	244
2018 年	33	32	22	29	116	70	71	254
2017 年	—	38	40		78	45	71	194
2016 年	—	29	40		69	48	57	174
2015 年秋	—	32	37		69	45	118	232

④ サポートデスク

競馬場等の JRA 施設、インターハイ馬術競技大会会場（静岡県）、ノーザンホースパーク（北海道）や三木ホースランドパーク（兵庫県）の馬術競技大会会場に加え、日本農業クラブ全国大会（山梨県）にサポートデスクを設置し、BOKUJOB 活動を広報するとともに、牧場就業や研修・進路に関する相談を受け付けた。

なお、本年は春季の相談活動の強化を図るため、中山、福島および東京競馬場で新たにサポートデスクを設置して、相談活動を実施した。

実施場所	開催日	相談者数／来場者数			
		2025 年	2024 年	2023 年	2022 年
JRA 中山競馬場	4 月 12～13 日	18／20	—		
JRA 福島競馬場	4 月 19～20 日	22／29	—		
JRA 東京競馬場	5 月 17～18 日	60／78	—		
JRA 小倉競馬場	7 月 12～13 日	32／40	36／55	29／38	36／43
御殿場市馬術・スポーツセンター （インターハイ馬術競技大会）	7 月 24 日	9／9	31／31	12／15	39／42
ノーザンホースパーク （全日本高等学校馬術選手権大会）	8 月 5～7 日	84／95	76／113	57／81	90／135
JRA 中京競馬場	8 月 30～31 日	25／41	21／24	41／68	30／44
JRA 宮崎育成牧場	9 月 23 日	15／26	14／38	20／200	—
日本学校農業クラブ全国大会	10 月 22～23 日	広報のみ	広報のみ	広報のみ	63／175
三木ホースランドパーク （全日本学生馬術大会）	10 月 29 日 ～11 月 2 日	9／12	24／50	34／52	—
JRA 栗東トレーニング・センター	11 月 3 日	3／10	29／36	—	—

⑤ 牧場で働こう見学会

牧場での就業を希望する学生・生徒とその保護者などを対象に、JRA 美浦および栗東トレーニング・センター周辺の育成牧場で施設見学と質疑応答を行う見学会を実施した。

- ・ 関東地区 3月8日（土） 参加者数 25組 34名

見学牧場：ビッグレッドファーム銚田トレーニングセンター、
K S トレーニングセンター、松風馬事センター

- ・ 関西地区 3月15日（土） 参加者数 24組 28名

見学牧場：グリーンウッドトレーニング、湖南馬事センター、信楽牧場、
ノーザンファームしがらき

⑥ 牧場で働こう体験会

日程を1日延長して6泊7日で、複数の牧場での就業体験やBTC、JBBAの研修体験、施設見学等の機会を提供した。

- ・ 7月27日（日）～8月2日（土） 参加者数 18名

- ・ 体験受入牧場：ビクトリーホースランチ、杵臼牧場、笹島智則牧場、谷川牧場、
中島牧場、オカモトファーム

- ・ 見 学 施 設：BTC 軽種馬育成調教センター、JBBA 日本軽種馬協会静内種馬場、
ビッグレッドファーム、社台スタリオンステーション

⑦ 研修コース合同見学会

牧場での就業に必要な技術や知識の習得を目的にBTCやJBBAでの研修受講を検討している者を対象に、合同見学会を実施した。各回とも研修施設の見学、教官や研修生との交流を通じ、研修を具体的にイメージできるような内容とした。

- ・ A日程 7月17日（木）～18日（金） 参加者数 25名
- ・ B日程 8月7日（木）～8日（金） 参加者数 26名
- ・ C日程 11月2日（日）～3日（祝・月） 参加者数 20名

⑧ Web相談会、Webフェア

Webを使用した相談活動は、遠方に在住している、日程が合わない等の理由により、対面式の相談活動への参加が困難な就業希望者に対して浸透・定着した施策であることから、引き続き実施した。

- ・ Web相談会

Zoomを使用した個別面談形式の相談会を引き続き実施した。

- ・ Webフェア

イベントとして広報展開を実施するとともに、牧場・団体が集中的に参加し、Zoomを使用して実施した。

- ・実施日・場所：6月7日（土）・8日（日） 競走馬育成協会（新橋）
- ・方式：特設マッチングサイトによる個別面談（1面談約30分）
- ・相談者数：58名（参加登録者数79名）
- ・相談件数：延216面談
- ・参加牧場数：17牧場
- ・参加団体数：5団体（BOKUJOB事務局、研修機関等）

⑨ BOKUJOB YouTube チャンネル等広報活動

i) BOKUJOB YouTube チャンネル等

牧場就業希望者が牧場就業に関する検討を深めるための資料として、「君を競走馬に～牧場で働く人々の夢～2」等の映像コンテンツを制作し、配信した。

ii) 「BOKUJOB X」等のSNS

BOKUJOBの公式SNS（X、Instagram、Facebook）を通じ、フェアの実施、参加牧場と団体の紹介、各種イベントの募集等を告知するなど、積極的な情報発信に努めた。

iii) 地方競馬場での協賛競走

BOKUJOB活動を広く周知し、認知度の向上を図るため、佐賀競馬場、岩手競馬場および門別競馬場で協賛競走を実施するとともに、BOKUJOBプロモーションビデオを放映した。

2) 担い手育成事業

① 修学奨励金交付事業

BTC 育成調教技術者研修の2025年度入講生5名、JBBA 生産育成技術者研修の2025年度入講生2名の計7名に対し、審査のうえ修学奨励金を交付した。

また、BTC 育成調教技術者養成研修の2026年度入講予定者1名、公益社団法人日本装蹄協会の2026年度装蹄師認定講習会入講予定者1名の計2名に対し、審査のうえ、修学奨励金交付対象者として決定した。

② 生産育成技術者海外派遣研修事業

円安や物価高騰に伴い、海外研修に係る諸経費の補助率を7/10から9/10に改定するなど、研修参加者の負担軽減を図った。

長期研修のうち、生産育成技術者養成機関の研修修了生を対象とした研修は、BTCからの推薦者1名を面接による選抜によりThe British Racing School（BRS）に約3か月（6月16日～9月7日）派遣した。

短期研修は、面接等を経て会員牧場の従業員10名を選抜し、9日間（9月24日～10

月 2 日) の日程で競走馬調教関係施設の視察等を目的にイギリス・アイルランドに派遣した。

4. 軽種馬の育成調教に係わる競争力の向上に対する支援（収益事業等）

1) セリ市場の振興

若馬育成調教の成果が反映されやすい 2 歳トレーニングセールを対象に、地域団体による後援や実務援助を実施した。

2) 育成調教施設等の整備に対する助成事業

① 軽種馬生産育成強化資金利子補給事業

育成施設の整備等を目的に会員が受けた融資の利子負担軽減を図るため、公益財団法人全国競馬・畜産振興会から軽種馬生産育成強化資金を受け、2025 年度は新規案件 1 件を承認、継続案件 19 件について利子補給を実施した。

② 競馬関連機材等有効活用事業

JRA 等で使用しなくなった競馬関連の機器・資材などを会員に斡旋し、有効活用した。2025 年度は 10 月に抽選会を実施し、トラック 1 台、自動車 5 台、馬場柵 2 セット、ハロー類 1 台、ローラー類 1 台の合計 10 件について募集を行い、全件の引き取りが完了した。

③ 畜産近代化リース事業

公益財団法人畜産近代化リース協会の行う畜産リース事業について、2025 年度は会員からの 2 件新規案件の申請があり特認審査を行った。

3) 飼料等高騰緊急対策事業（収益事業等）

馬の繋養に必要な飼料、敷料、資材の価格高騰による負担を軽減することを目的に、2025 年度についても申請のあった正会員 189 件に対し、審査を経て 1 会員あたり給付金 36 万円を交付した。

5. 軽種馬の育成調教に関する情報発信（公益事業）

協会誌「いくせい」の 63 号（12 月 1 日付）を発行し、会員に競走馬の飼養管理や育成技術の向上に役立つ情報を提供した。また、協会ホームページ等を通じ、育成調教に関する情報を発信した。

6. 軽種馬の育成調教に係わる国際交流（公益事業）

軽種馬海外流通促進連絡協議会に参画し、関係者との情報交換を行った。

7. 協会の運営、組織、その他必要な監査等

1) 定時総会

2月14日14:00～ 新橋分館4階会議室

議案：2024年度事業報告及び財務諸表について

2025年度会費等の額及び徴収の方法について

理事及び監事の選任について

役員の報酬等の支給に関する規程の改正について

2) 理事会

① 第1回理事会（定例）

1月24日14:00～ 新橋分館4階会議室

議案：2024年度事業報告及び財務諸表について

2025年度定時総会の開催について（日程、場所、提出議案）

2025年会費等の額及び徴収方法について

理事及び監事の選任について

役員の報酬等の支給に関する規程の改正について

2025年度定時総会における議決権行使書及び委任状の取り扱いについて

2025年業務委託費の配分方法について

報告事項 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

② 第2回理事会（定例）

2月14日13:00～ 新橋分館4階会議室

議案：2025年度定時総会における「委任状」の取り扱いについて

職員就業規則の改定について

③ 第3回理事会（臨時）

2月14日 新橋分館4階会議室（総会終了後）

議案：会長理事、副会長理事及び常務理事の選定について

④ 第4回理事会（臨時）

6月6日13:30～ 新橋分館4階会議室

議案：新規入会の承認について

職員就業規則の改正について

⑤ 第5回理事会（定例）

12月5日14:00～ ニュー新橋ビル 8階会議室

議案：2026年度事業計画について

2026年度収支予算書、資金調達及び設備投資見込みについて

新規入会の承認について

育成技術表彰規程の改正について

3) 育成等に関する懇談会

9月26日10:00～ JRA本部4階403会議室

懇談内容：JRAからの報告事項

- ・ JRA 育成馬売却結果について
 - ・ セリ市場の動向について
 - ・ その他（軽種馬牧場 OJT 支援事業について）
- ： 競走馬育成協会からの報告事項
- ・ 実施中の事業について
 - ・ 要望と提案事項
 - ・ 育成牧場における人材確保について（BOKUJOB 活動 2025 状況報告）

4) 協会の組織

① 会員数の動向

	北海道	東北	関東	関西	九州	計	賛助会員
2024年12月31日	80	11	49	33	18	191	8
増加	5	0	0	2	1	8	0
減少	0	0	0	0	1	1	0
2025年12月31日	85	11	49	35	18	198	8

② 役員の動向

会長理事	大平 俊明	非常勤	
副会長理事	和田 信也	常勤	（常務理事兼務）
副会長理事	中内田克二	非常勤	
理事	飯田 正剛	非常勤	
理事	荻野 豊	非常勤	
理事	岡田 紘和	非常勤	
理事	小鹿 俊秀	非常勤	
理事	沖崎誠一郎	非常勤	
理事	柏木 務	非常勤	
理事	織田 信美	非常勤	
監事	五島 崇	非常勤	
監事	岩崎 幸治	非常勤	

※ 宮島 成郎理事は任期満了により退任

② 職員等の動向

2025 年 3 月 1 日	転出	転入
上席調査役	成田 正一	田邊 草平
業務部長	小野 圭一	神谷 高弘

財 務 諸 表 （ 案 ）

（2025年1月1日～2025年12月31日まで）

公益社団法人 競走馬育成協会

貸借対照表(案)

2025年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	19,475	34,007	△ 14,532
預 金	84,134,277	71,548,002	12,586,275
未収金	0	30,000	△ 30,000
流動資産合計	84,153,752	71,612,009	12,541,743
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付等引当資産	3,245,218	2,295,268	949,950
特定預金	22,304,358	20,400,764	1,903,594
特定資産合計	25,549,576	22,696,032	2,853,544
(2) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
電話加入権	229,320	229,320	0
その他固定資産合計	229,320	229,320	0
固定資産合計	25,778,896	22,925,352	2,853,544
資産合計	109,932,648	94,537,361	15,395,287
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	56,156,704	45,465,920	10,690,784
預り金	535,317	464,357	70,960
賞与引当金	99,462	96,000	3,462
流動負債合計	56,791,483	46,026,277	10,765,206
2 固定負債			
役員退職慰労引当金	1,721,135	1,095,268	625,867
退職給付引当金	1,524,083	1,200,000	324,083
預り助成金	360,000	0	360,000
固定負債合計	3,605,218	2,295,268	1,669,950
負債合計	60,396,701	48,321,545	12,075,156
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
受取補助金等	21,944,358	20,400,764	1,543,594
指定正味財産合計	21,944,358	20,400,764	1,543,594
(うち特定資産への充当額)	(21,944,358)	(20,400,764)	△ 1,543,594
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	27,591,589	25,815,052	1,776,537
(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	49,535,947	46,215,816	3,320,131
負債及び正味財産合計	109,932,648	94,537,361	15,395,287

貸借対照表内訳表(案)

2025年12月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1 流動資産					
現金	0	0	19,475	0	19,475
預金	1,187,629	41,749,905	41,196,743	0	84,134,277
未収金	0	0	0	0	0
流動資産合計	1,187,629	41,749,905	41,216,218	0	84,153,752
2 固定資産					
(1) 特定資産					
退職給付等引当資産	1,622,611	1,038,469	584,138	0	3,245,218
特定預金	17,859,259	4,445,099	0	0	22,304,358
特定資産合計	19,481,870	5,483,568	584,138	0	25,549,576
(2) その他固定資産					
什器備品	0	0	0	0	0
電話加入権	114,660	73,382	41,278	0	229,320
その他固定資産合計	114,660	73,382	41,278	0	229,320
固定資産合計	19,596,530	5,556,950	625,416	0	25,778,896
資産合計	20,784,159	47,306,855	41,841,634	0	109,932,648
II 負債の部					
1 流動負債					
未払費用	1,137,898	41,718,077	13,300,729	0	56,156,704
預り金	0	0	535,317	0	535,317
賞与引当金	49,731	31,828	17,903	0	99,462
流動負債合計	1,187,629	41,749,905	13,853,949	0	56,791,483
2 固定負債					
役員退職慰労引当金	860,569	550,762	309,804	0	1,721,135
退職給付引当金	762,042	487,707	274,334	0	1,524,083
預かり助成金	0	360,000	0	0	360,000
固定負債合計	1,622,611	1,398,469	584,138	0	3,605,217
負債合計	2,810,240	43,148,374	14,438,087	0	60,396,701
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
受取補助金等	17,859,259	4,085,099	0	0	21,944,358
指定正味財産合計	17,859,259	4,085,099	0	0	21,944,358
(うち特定資産への充当額)	(17,859,259)	(4,085,099)	(0)	(0)	(21,944,358)
2 一般正味財産					
(うち特定資産への充当額)	114,660 (0)	73,382 (0)	27,403,547 (0)	0 (0)	27,591,589 (0)
正味財産合計	17,973,919	4,158,481	27,403,547	0	49,535,947
負債及び正味財産合計	20,784,159	47,306,855	41,841,634	0	109,932,648

正味財産増減計算書(案)

2025年1月1日 ～ 2025年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減額
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	80,000	60,000	20,000
受取入会金	80,000	60,000	20,000
受取会費	6,422,000	6,412,000	10,000
受取会費	6,342,000	6,332,000	10,000
受取賛助会費	80,000	80,000	0
受取補助金等	223,238,908	186,335,488	36,903,420
JRA受取助成金	96,886,857	72,211,875	24,674,982
全競畜振助成金	12,810,034	13,238,943	△ 428,909
NAR受取補助金振替額	113,542,017	100,884,670	12,657,347
特定資産受取利息	2,877	26	2,851
特定資産受取利息	2,877	26	2,851
雑収益	428,958	728,472	△ 299,514
受取利息	128,958	8,456	120,502
雑収益	300,000	720,016	△ 420,016
経常収益計	<u>230,172,743</u>	193,535,986	<u>36,636,757</u>
(2) 経常費用			
事業費	212,475,868	179,661,114	32,814,754
役員報酬	7,092,377	6,672,537	419,840
給与手当	25,069,230	11,249,788	13,819,442
社会保険負担	6,514,093	3,199,878	3,314,215
厚生費	71,877	63,013	8,864
役員退職慰労金	513,211	513,211	0
退職給付費用	265,749	262,400	3,349
機材有効活用事務費	4,820	17,760	△ 12,940
育成技術向上推進費	592,307	614,161	△ 21,854
2歳育成馬トレーニングセール推進費	0	0	0
育成情報誌発行費	477,635	428,190	49,445
業務委託費	1,048,000	1,048,000	0
育成技術表彰費	40,098,283	37,345,901	2,752,382
物品費	284,790	217,470	67,320
光熱水料費	209,995	213,237	△ 3,242
借損料費	2,495,579	2,474,607	20,972
雑役務費	1,371,698	1,216,488	155,210
利子補給事業費	12,480,349	12,856,101	△ 375,752
育成技術者海外研修費	12,123,147	889,708	11,233,439
修学奨励金	637,500	2,263,125	△ 1,625,625
牧場就業促進費	90,447,022	85,192,515	5,254,507
推進事務費	10,678,206	12,923,024	△ 2,244,818
減価償却費	0	0	0
管理費	15,920,338	11,605,091	4,315,247
役員報酬	1,556,863	1,464,703	92,160
給与手当	5,503,001	2,469,466	3,033,535
社会保険負担	1,429,923	702,413	727,510
厚生費	15,778	13,833	1,945
役員退職引当繰入	112,656	112,656	0
退職給付費用	58,334	57,600	734
旅費	<u>657,865</u>	814,530	<u>△ 156,665</u>

第1号議案

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減額
交通費	2,250	3,140	△ 890
図書費	181,500	161,925	19,575
印刷費	80,300	66,000	14,300
通信運搬費	334,129	342,638	△ 8,509
物品費	189,860	144,980	44,880
光熱水料費	89,998	91,387	△ 1,389
消耗品費	76,523	74,168	2,355
借損料費	1,069,534	1,060,546	8,988
雑役務費	301,104	267,034	34,070
租税公課	0	0	0
雑費	175,375	184,083	△ 8,708
雑損費	0	0	0
会議費	4,085,345	3,573,989	511,356
減価償却費	0	0	0
経常費用計	228,396,206	191,266,205	37,130,001
評価損益等調整前当期経常増減額	1,776,537	2,269,781	△ 493,244
特定資産評価益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,776,537	2,269,781	△ 493,244
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,776,537	2,269,781	△ 493,244
一般正味財産期首残高	25,815,052	23,545,271	2,269,781
一般正味財産期末残高	27,591,589	25,815,052	1,776,537
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	117,601,120	107,161,983	10,439,137
受取補助金	117,601,120	107,161,983	10,439,137
雑収益	106,952	6,760	100,192
受取利息	106,952	6,760	100,192
雑収益	0	0	0
受取補助金返還益	0	0	0
受取補助金返還金	△ 2,622,461	△ 1,654,208	△ 968,253
受取補助金返還損	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 113,542,017	△ 100,884,670	△ 12,657,347
当期指定正味財産増減額	1,543,594	4,629,865	△ 3,086,271
指定正味財産期首残高	20,400,764	15,770,899	4,629,865
指定正味財産期末残高	21,944,358	20,400,764	1,543,594
III 正味財産期末残高	49,535,947	46,215,816	3,320,131

正味財産増減計算書内訳表(案)

2025年1月1日 ～ 2025年12月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公1	他1	他2			
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取入会金	21,642	15,089		43,269	0	80,000
受取入会金	21,642	15,089		43,269	0	80,000
受取会費	1,795,666	1,196,200		3,430,134	0	6,422,000
受取会費	1,715,666	1,196,200		3,430,134	0	6,342,000
受取賛助会費	80,000	0		0	0	80,000
受取補助金等	137,853,222	69,322,672	1,954,327	14,108,687	0	223,238,908
JRA受取助成金	26,265,532	56,512,638		14,108,687	0	96,886,857
全競畜振助成金	0	12,810,034		0	0	12,810,034
NAR受取補助金振替額	111,587,690	0	1,954,327	0	0	113,542,017
特定資産受取利息	0	2,877		0	0	2,877
特定資産受取利息	0	2,877		0	0	2,877
雑収益	0	314,173		114,785	0	428,958
受取利息	0	14,173		114,785	0	128,958
雑収益	0	300,000		0	0	300,000
経常収益計	139,670,530	70,851,011	1,954,327	17,696,875	0	230,172,743
(2) 経常費用						
事業費	139,670,530	70,851,011	1,954,327	0	0	212,475,868
役員報酬	4,324,620	2,767,757		0	0	7,092,377
給与手当	15,286,116	9,783,114		0	0	25,069,230
社会保険負担	3,972,008	2,542,085		0	0	6,514,093
厚生費	43,828	28,049		0	0	71,877
役員退職慰労金	312,934	200,277		0	0	513,211
退職給付費用	162,042	103,707		0	0	265,749
機材有効活用事務費	0	4,820		0	0	4,820
育成技術向上推進事業費	592,307	0		0	0	592,307
2歳育成馬トレーニングセール推進費	0	0		0	0	0
育成情報誌発行事業費	477,635	0		0	0	477,635
業務委託費	0	1,048,000		0	0	1,048,000
育成技術表彰事業費	0	40,098,283		0	0	40,098,283
物品費	142,395	142,395		0	0	284,790
光熱水料費	149,997	59,998		0	0	209,995
借損料費	1,782,557	713,022		0	0	2,495,579
雑役務費	836,401	535,297		0	0	1,371,698
利子補給事業費	0	12,480,349		0	0	12,480,349
育成技術者海外研修費	12,123,147	0		0	0	12,123,147
修学奨励金	637,500	0		0	0	637,500
牧場就業促進費	90,447,022	0		0	0	90,447,022
推進事務費	8,380,021	343,858	1,954,327	0	0	10,678,206
減価償却費	0	0		0	0	0
管理費	0	0		15,920,338	0	15,920,338
役員報酬	0	0		1,556,863	0	1,556,863
給与手当	0	0		5,503,001	0	5,503,001
社会保険負担	0	0		1,429,923	0	1,429,923
厚生費	0	0		15,778	0	15,778
役員退職引当繰入	0	0		112,656	0	112,656
退職給付費用	0	0		58,334	0	58,334
旅費	0	0		657,865	0	657,865

第1号議案

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公1	他1	他2			
交通費	0	0		2,250	0	2,250
図書費	0	0		181,500	0	181,500
印刷費	0	0		80,300	0	80,300
通信運搬費	0	0		334,129	0	334,129
物品費	0	0		189,860	0	189,860
光熱水料費	0	0		89,998	0	89,998
消耗品費	0	0		76,523	0	76,523
借損料費	0	0		1,069,534	0	1,069,534
雑役務費	0	0		301,104	0	301,104
租税公課	0	0		0	0	0
雑費	0	0		175,375	0	175,375
雑損費	0	0		0	0	0
会議費	0	0		4,085,345	0	4,085,345
減価償却費	0	0			0	0
経常費用計	139,670,530	70,851,011	1,954,327	15,920,338	0	228,396,206
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益等						
評価損益等計	0	0		0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	1,776,537	0	1,776,537
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	1,776,537	0	1,776,537
一般正味財産期首残高	114,660	73,382	0	25,627,010	0	25,815,052
一般正味財産期末残高	114,660	73,382	0	27,403,547	0	27,591,589
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	111,601,120	0	6,000,000	0	0	117,601,120
受取補助金	111,601,120	0	6,000,000	0	0	117,601,120
雑収益	66,510	0	40,442	0	0	106,952
受取利息	66,510	0	40,442	0	0	106,952
雑収益	0	0	0	0	0	0
受取補助金返還益	0	0	0	0	0	0
受取補助金返還金	△ 20,348	0	△ 2,602,113	0	0	△ 2,622,461
受取補助金返還損	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 111,587,690	0	△ 1,954,327	0	0	△ 113,542,017
当期指定正味財産増減額	59,592	0	1,484,002	0	0	1,543,594
指定正味財産期首残高	17,799,667	0	2,601,097	0	0	20,400,764
指定正味財産期末残高	17,859,259	0	4,085,099	0	0	21,944,358
III 正味財産期末残高	17,973,919	73,382	4,085,099	27,403,547	0	49,535,947

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法について

該当なし。

(2) 引当金の計上基準について

役員退職慰労引当金

役員の退任に伴う退職慰労金の支給に備え、規程に基づく期末要支給額を計上している。

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

該当なし

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付等引当資産	2,295,268	949,950	0	3,245,218
特定預金	20,400,764	118,068,072	116,164,478	22,304,358
計	22,696,032	119,018,022	116,164,478	25,549,576

5. 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付等引当資産	3,245,218	(0)	(0)	(3,245,218)
特定預金	22,304,358	(21,944,358)	(0)	(360,000)
計	25,549,576	(21,944,358)	(0)	(3,605,218)

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交 付 者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助 成 金	日本中央競馬会	0	96,886,857	96,886,857	0	
助 成 金	(公財)全国競馬・畜産振興会	0	12,810,604	12,810,604	0	
補助事業費	地方競馬全国協会(担い手)	17,799,667	111,667,630	111,608,038	17,859,259	指定正味財産
補助事業費	地方競馬全国協会(飼料)	0	68,400,000	68,040,000	360,000	預り補助金
補助事業費	地方競馬全国協会(飼料)	2,601,097	6,040,442	4,556,440	4,085,099	指定正味財産
計		20,400,764	295,805,533	293,901,939	22,304,358	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
受取補助金等計上による振替額	113,542,017
計	113,542,017

9. 保証債務等の偶発債務、関連当事者との取引の内容、重要な後発事象
該当なし。

附属明細書

1. 特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」の「4. 特定資産の増減及びその残高」に記載しているため記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	96,000	99,462	96,000	0	99,462
役員退職慰労引当金	1,095,268	625,867	0	0	1,721,135
退職給付引当金	1,200,000	324,083	0	0	1,524,083

財 産 目 録

2025年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	19,475
	預金	普通預金	運転資金として	84,134,277
		三菱東京UFJ銀行本店		
流動資産合計				84,153,752
(固定資産)				
特定資産	退職給付等引当資産	定期預金	役員退任及び職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	3,245,218
		三菱東京UFJ銀行本店		
	特定預金	普通預金	指定正味財産として公益目的事業の用に供している。	17,859,259
		普通預金	指定正味財産としてその他の事業(相互扶助等事業)用に供している。	4,445,099
		三菱東京UFJ銀行本店		
その他固定資産	電話加入権	3回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営の用に供している。	229,320
			上記のうち、 公益目的保有財産の期末簿価 114,660 その他の事業(相互扶助等事業)及び管理運営の用に供している資産の期末簿価 114,660	
固定資産合計				25,778,896
資産合計				109,932,648
(流動負債)	未払費用	港年金事務所	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する社会保険料の未払分	152,799
		キャンノマーケティングジャパン(株)	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する諸経費の未払分	24,437
		ニフティ(株)	その他の事業(相互扶助等事業)に供する諸経費の未払分	2,622
		ニフティ(株)	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)に供する諸経費の未払分	2,915
		大城公認会計士事務所	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する諸経費の未払分	300,000
		日本中央競馬会	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する事務所賃料の未払分	1,155,044
		社台ファーム他	その他の事業(相互扶助等事業)に供する表彰費の未払分	28,100,000
		北海道銀行早来支店他	その他の事業(相互扶助等事業)に供する利子補給費の未払分	6,271,638
		NTTファイナンス(株)	管理運営の用に供している諸経費の未払分	19,747
		日本中央競馬会	助成金返還分	12,878,143
		(公財)全国競馬・畜産振興会	助成金返還分	6,929,966
		(株)トヨタレンタリース	その他の事業(相互扶助等事業)に供する利子補給事業諸経費の未払分	6,377
		(株)トヨタレンタリース	その他の事業(相互扶助等事業)に供する育成技術講習会諸経費の未払分	6,593
		(株)エクイネット	その他の事業(相互扶助等事業)に供する育成技術講習会諸経費の未払分	110,000
		三菱UFJ銀行	通帳発行手数料	550
		(株)マイナビワークス	その他の事業(相互扶助等事業)に供する諸経費の未払分	195,873
			＜未払費用計＞	56,156,704
	預り金	役職員	社会保険料他	535,317
	賞与引当金	職員	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営業務に従事する職員の賞与引当金	99,462
流動負債合計				56,791,483
(固定負債)	退職給付引当金等	役職員分	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営業務に従事する役職員の退職給付金等の引当金	3,245,218
		NAR地方競馬全国協会	預り補助金 返還分	360,000
固定負債合計				3,605,218
負債合計				60,396,701
正味財産				49,535,947

監 査 報 告

公益社団法人競走馬育成協会

会長理事 大 平 俊 明 殿

私は、2025 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの公益社団法人競走馬育成協会 2025 事業年度における監査を実施したので、次のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

理事会に出席し理事から業務の報告を聴取して、業務執行の妥当性を検討しました。

また、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録について正確性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 事業報告の内容は真実であると認めます。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録は、正しく示していると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

2026 年 1 月 14 日

監 事

五 島 崇



監 事

岩 崎 幸 治

